

## 令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	木原奉文
	全体計画			経費区分	-	内線	3416
事務事業名	4170 松くい虫防除対策事業						
所 属	150100 産業振興部・農林課						
施 策	15012200 森林の多面的機能の維持保全と共生						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	060301 農林水産業費・林業費・林業振興費					
	事業	020000 松くい虫防除対策事業					
事業目的				事業概要・効果			
松林に甚大な被害を与えるマツノザイセンチュウの媒介であるマツノマダラカミキリの発生防止のため、薬剤散布及び被害木の駆除を行う。				赤松は臥竜山などの積悪な土壌にも育成し、土砂の流出防止、崩壊防止等山林の保全に重要な役割を果たしている。被害防止の充実に図ることにより、森林の公益的機能を維持、保全する。			

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
松くい虫被害木伐倒駆除事業 490m <sup>3</sup> 570本 地上薬剤散布事業 18.36ha	松くい虫被害木伐倒駆除事業 459m <sup>3</sup> 497本 地上薬剤散布事業 18.36ha
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		16,863	17,020
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	8,979	8,883
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		7,884	8,137
人員数(人)	正規職員	0.4	0.5
	嘱託職員	0.2	0.2
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,787.2	3,484.0
	嘱託職員	629.8	629.8
	臨時職員	0.0	0.0
	計	3,417.0	4,113.8
市民一人当たりの経費		0.4	0.4
総額		20,280.0	21,133.8

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	16,863	松くい虫薬剤地上散布 被害木伐倒駆除16,863
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	17,000	松くい虫薬剤地上散布 被害木伐倒駆除17,000
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	20	松くい虫防除事業補助金（文化財等）20
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	土砂流出防止など森林の公益的機能を維持するため必要	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	地上薬剤散布と被害木伐倒駆除を行っており、継続的に被害木が発生しているが、激害状況にならずに推移している。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	国・県補助金を活用し、事業を実施している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

18. 36haの地上薬剤散布、被害木497本（材積459m<sup>3</sup>）の伐倒駆除を行った。継続的な防除、駆除が必要。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
蔓延防止、景観維持など市民要望も強く、必要不可欠		継続した早期の伐倒駆除が必要である。	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	